

平成28年度 決算のあらまし

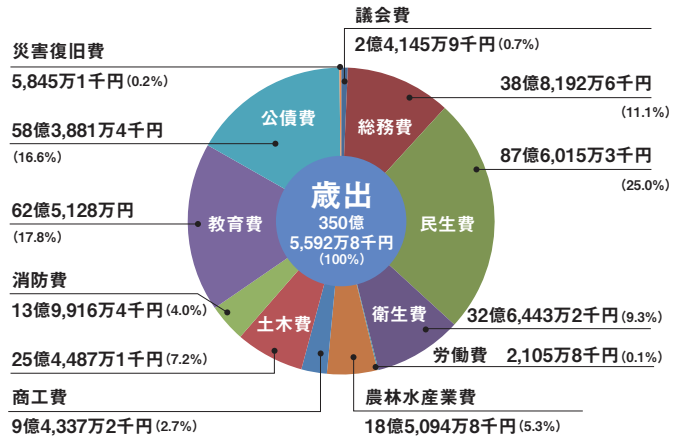
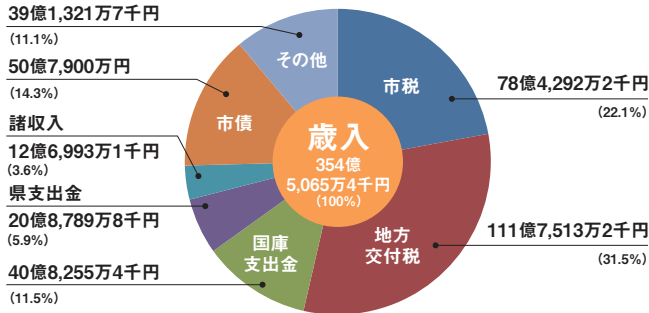
平成28年度は、さらなる地域の発展と活性化に向けて「七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの柱を軸とした各施策に、重点的に取り組みました。

歳入（入ってきたお金）は354億5,065万4千円で、歳出（使ったお金）は350億5,592万8千円。歳入から歳出を差し引くと、3億9,472万6千円の黒字でした。

今後も限られたお金をいかに効率良く、効果的に使うかを十分考慮しながら、誰もが住みよいまちづくりを進めていきます。

平成28年度普通会計

地方財政状況調査（決算統計）の作成要領から、一般会計にケーブルテレビ事業特別会計などを含めた会計。



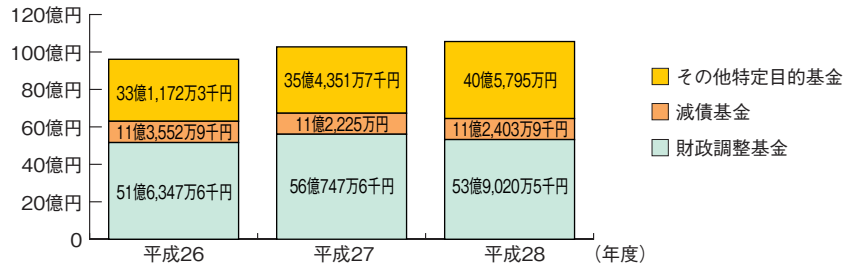
基金残高

●財政調整基金

収入を調整したり、急激な税収の落ち込みや災害などに備えたりするために積み立てているお金

●減債基金

市が借り入れたお金の返済を計画的に行うために積み立てているお金



平成28年度に行った主な事業

I 若い世代が結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる

子ども医療費の助成

(8,377万4千円)

疾病の早期発見・早期治療を促進するため、子どもの医療費の一部を助成しました。

■対象者 中学生まで

■助成内容 健康保険が適用された医療費（一部自己負担あり）



不妊治療費の助成 (556万1千円)

不妊で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不妊治療に必要な医療費の一部を助成しました。

■対象治療 タイミング療法、薬物治療、体外受精など

III 七尾市への新しい人の流れをつくる

市街地西地区の整備

(2億2,634万4千円)

中心市街地のにぎわい再生を図るため、小丸山城址公園などを再整備しました。

※事業期間 平成25年度～平成29年度

■小丸山城址公園・駐車場・周辺道路整備工事ほか



(仮称)七尾博物館の建設

(4,674万4千円)

自然・考古・文献・民俗などの貴重な資料を展示し、能登の里山里海の魅力を発信するため、能登歴史公園内に博物館を建設します。

※事業期間 平成28年度～平成30年度

■基本設計、実施設計

II 七尾市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

企業誘致の推進

(3,926万3千円)

植物工場(株式会社バイテックファーム七尾)誘致のため、旧金ヶ崎公民館グラウンドの造成工事を行いました。

※平成29年9月1日操業開始

■敷地造成工事など



新規創業者に対する支援 (800万円)

市内の創業を促進するため、新規創業に係る費用の一部を助成しました。

■助成内容 1件当たり上限200万円(4件助成)

IV 時代に合った地域をつくり、安全・安心な暮らしを守る

七尾中学校の建設

(31億6,527万1千円)

子どもの教育環境の充実を図るため、御祓、朝日、田鶴浜の3中学校を統合し、七尾中学校を建設しました。

※平成29年4月開校

■校舎棟・体育館棟・グラウンド整備工事など



中島中学校・中島図書館の移転整備

(4億1,703万7千円)

公共施設の集約化・複合化を図るため、旧中島市民センター内に中島中学校と中島図書館を移転整備しました。

※平成29年4月開校・開館

■中島中学校・中島図書館移転整備工事、体育館棟整備工事など

経常収支比率

地方税や地方交付税など経常的な収入に占める義務的な支出の割合であり、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。

(経常経費充当一般財源/経常一般財源総額)×100(%)

平成26年度	平成27年度	平成28年度
96.7%	93.5%	97.0%

実質公債費比率

市全体のさまざまな事業における、借入金返済の状況を計る目安であり、数値が低いほど財政構造に弾力性があります。

平成26年度	平成27年度	平成28年度
15.2%	15.4%	17.2%

問 企画財政課 ☎53-8455

目的税の使い道

入湯税 (目的: 温泉地であるために必要となる経費に充てるため) **1億2,676万5千円**

環境衛生施設の整備(ごみ処理施設など)	2,808万2千円
消防施設などの整備	639万9千円
観光施設の整備	307万円
観光振興(ソフト事業)	8,921万4千円

都市計画税 (目的: 都市計画事業を行うため) **4億7,295万7千円**

都市計画街路	1億1,444万7千円
下水道など	3億5,037万1千円
公園	38万5千円
土地区画整理	775万4千円

消費税 (目的: 社会保障に必要となる経費に充てるため) **4億3,261万8千円**

社会福祉(生活保護、障害福祉など)	2億5,154万2千円
社会保険(国民健康保険など)	7,054万4千円
保健衛生(医療、感染症対策など)	1億1,053万2千円

市職員給与などのあらまし

詳細は市ホームページ・本庁1階情報公開コーナーで閲覧できます。

職員数の状況

平成29年4月1日現在の職員数は1,191人です(病院・消防の職員を含む)。おおむね順調に職員の削減が進んでいます。

引き続き第3次定員適正化計画に基づき、職員数の適正化に努めます。

職員給与の状況

(平成28年度普通会計決算)

○給与費総額 33億3,651万9千円

○平均給与費 517万円

※平均給与費は、給与費総額を総職員数から公営企業等会計部門の職員を除いた数で割ったもの。

※給与費は、毎月支給される給料のほか、扶養・住居・通勤などの各種手当と、民間の賞与(ボーナス)にあたる期末・勤勉手当の合計額(退職手当を除く)。

◆職員の平均給料月額および平均給与月額

(平成29年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.8歳	31万4,025円	36万3,218円
技能労務職	53.5歳	27万7,577円	29万7,351円

平均給料月額: 職種ごとの職員の基本給の平均。

平均給与月額: 給料および職員手当(期末・勤勉・退職手当を除く)の合計額の平均。

◆職員の退職手当

(平成29年4月1日現在)

区分	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分

◆職員の期末・勤勉手当

(平成28年度)

支給時期	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.8月分
12月期	1.375月分	0.9月分
合計	2.6月分	1.7月分

支給率は国と同じ。

支給率は国と同じ。

◆特別職の給料など

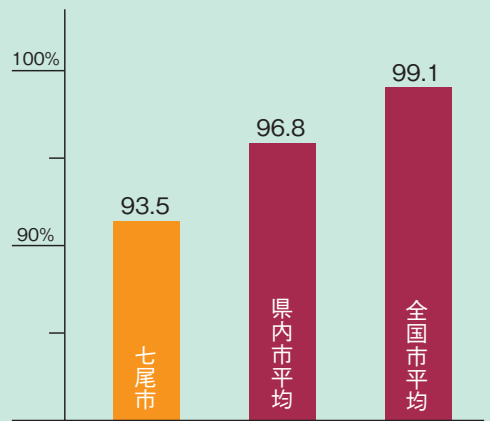
(平成29年4月1日現在)

区分	給料月額など	期末手当	
給料	市長	92万円	3.25月分 (28年度支給割合)
	副市長	74万円	
議員報酬	議長	53万7,000円	3.25月分 (28年度支給割合)
	副議長	42万8,000円	
	議員	40万1,000円	

区分	金額	備考	
退職手当	市長	1,821万6,000円	1期(4年間)勤めた場合の見込額
	副市長	896万8,800円	

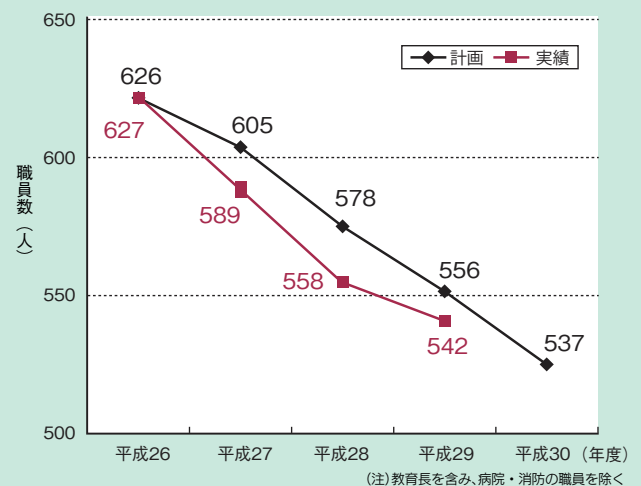
問 秘書人事課 ☎53-8465

◆ラスパイレス指数(平成28年)



※ラスパイレス指数: 国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指標

◆第3次定員適正化計画の進捗(しんちょく)状況



(注) 教育長を含み、病院・消防の職員を除く

◆職員の初任給

(平成29年4月1日現在)

区分	七尾市	国	
一般行政職	大学卒	17万8,200円	17万8,200円
	高校卒	14万6,100円	14万6,100円
技能労務職	高校卒	14万3,500円	-
	中学卒	12万7,900円	-